

第 1 7 6 回理事会議事録

1. 日時 : 2012 年 1 月 27 日 (金) 午後 6 時 30 分～8 時 20 分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F
3. 出席者:【出席 18 名】 細田博之、鳩山勝郎、平田眞、山口知也、
ロバート・ゲラー、島村京子、勝部俊宏、兼岩芳樹、
神代高弘、齋藤陽子、清水康裕、田多井菊雄、寺本直志、
中谷忠義、難波田愈、久富浩、古田一雄、山田和彦
【監事 2 名】 水谷建、宮内宏
【事務局 2 名】 大政事務局長、鈴木競技会事業部長代行
(理事現在数: 18 名、定足数 12 名、本人出席 18 名、)

4. 議事の経過及び結果

細田博之会長を議長に、神代高弘、古田一雄理事を議事録署名人に選任し、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 175 回理事会議事録案の承認について
議事録案を承認した。

第 2 号議案 会員の逝去および退会について
事務局より以下の会員 1 名の逝去の報告があった。
松永信雄 (特別会員、会員番号 134057、12 月 1 日)
また以下の会員 1 名の退会届提出の報告があった。
円福寺英昭 (会員番号 36216)

第 3 号議案 2012 年度事業計画および予算案について
予算フォームおよび事業計画書案について以下の説明があった。
・当初配布した予算案総括表では入力と集計にミスがあったため、当日の予算案総括表で約 6100 万円の赤字となっている。この中には約 4900 万円の APBF コングレスの収支差額が含まれている。
・今後 2 月および 3 月に開催される企画委員会において収支の詳細を詰めるため、企画委員会に出席して意見を求めるように要請があった。
・例年 3 月開催の理事会で承認した予算案は、会員総会の承認の議決後成立するが、公益社団法人移行後は理事会で承認することで予算が成立する。今回は 4 月 1 日が公益社団法人への移行となるため、3 月の理事会の承認だけ

では成立しないのではないかという意見があり、宮内監事から 4 月早々に理事会を開催して、予算案を承認してはどうかと提案があった。

第 4 号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

平田委員長より 1 月 13 日開催の企画委員会について、予算案についての報告があった。

2. 九州支部

鳩山副会長より 12 月に引き続き、理事会直前に検討を行い、3 月理事会に今後の方針を報告するとの説明があった。

3. 人事委員会

神代委員長より、7 名の普及事業部長への応募者に対し神代委員長、中谷理事、山田理事と大政事務局長の 4 名で 1 月 6 日に全員と面接を行い、検討の結果、清水映樹氏を理事会に推薦することに決定したと説明があり、審議の結果これを承認した。

一緒に応募された 6 名のうち、これまでジュニア部会など普及事業部の一部の業務を依頼していた桜井雅子氏に普及業務について業務委託契約をしたいとの報告があり、これを承認した。業務委託の内容については、桜井氏と事務局で協議の上決定し、理事会に報告することになった。

4. 公益法人移行委員会

中谷委員長より 12 月 22 日に移行認定の答申が出て、4 月 1 日の登記に向けて準備を進めているとの報告があった。

- ・移行委員会としては移行認定を取得するという当初の目的は達成したが、移行前に準備する必要がある規則類をリストアップした。2 月 28 日開催の委員会で規則の文案をとりまとめ、理事会までに規則類を役員に配布すると説明があった。
- ・業務体制について、会長代行、事業担当業務執行理事、事務局長、事業部長による業務執行会議を開催すること、これまで事務局内に「管理部」があったが、これを事務局内業務の中に管理部分を取り込む、企画委員会の役割について今後は理事会諮問機関の役割に特化する、規則の名称が規則、規程と混在しているが、これを統一するなどの検討事項の説明があった。
- ・現役員、次期役員立候補者、事務局員を対象に、新体制に関する説明会を、宮内監事を講師に 3 月 14 日夜に開催する。宮内監事は監事としての立場ではなく、弁護士として講師を務めるため、報酬を支払いたいと提案があり、これを承認した。

- ・来年度は個人情報管理規則、リスク管理規則の整備、未整備の既存規則の改定、中長期的な観点からの組織や運営のあり方についての検討を行うとの報告があった。

5. 代表選抜委員会

第2回ワールドマインドスポーツゲームズ(WMSG)日本代表選抜試合シニアチームの申込が1チームのみであったため、このチームを日本代表とする答申があり、これを承認した。

6. 競技委員会

清水委員長より1月4日開催の第215回競技委員会の報告があった。

町田ブリッジセンターで12月開催のAPBF同時大会のハンドを1週間早くプレイしたトラブルがあり、その後の対応について報告があった。

兼岩理事よりIMPリーグのチーム編成が困難になってきているため、シードポイントの計算方法の見直しを求める発言があった。これについては次回の競技委員会で検討することとした。

中谷理事よりレイディングシステムとマスターポイントを中長期的に検討する提案があり、今後の検討課題とすることになった。

9. 普及事業部

大政普及事業部長代行より、普及事業部の活動状況について報告があった。主な報告は以下の通り

- ・NECブリッジフェスティバルにおいて例年開催している、囲碁、チェス、チェッカー、シャンチーの団体を招待してマインドスポーツ体験教室を開催すること、APBFコンGRESS福岡大会においても同様に各団体を招いて体験教室を開催する予定との報告があった。また、ビギナーズ杯をNECブリッジフェスティバル、APBF福岡大会に併せて開催し、抽選により遠隔地からの交通費補助を行う。

- ・7月末から8月にかけて中国で開催される世界ユースチーム選手権に日本からU26およびU21の2チームが出場し、7月にフランスで開かれる世界大学選手権には試験期間に重なるプレイヤーが多数のため、参加を見送る。

10. 競技会事業部

- ・事業部活動状況及びゴールドライフマスター1名、シルバーライフマスター4名、シニアライフマスター10名、ライフマスター13名の資格取得者および最優秀プレイヤーに井野正行氏、最優秀新人プレイヤーに橋本航一郎氏になったとの報告があった。

- ・会員総会後に開催される井上四郎杯の開始時間を、昨年と同様午後1時30分とすることに決定した。

11. 国際交流事業部

第 17 回 NEC 杯の参加者リストの配布があった。

第 5 号議案 その他の議案

1. 正会員の申込について

下記の 1 名の会友より提出された入会申請につき審議を行い、これを承認した。

大平真美子（会員番号 118897）

2. 東日本大震災への寄付について

昨年 3 月に寄付を行ったが、今年度は寄付を行わないことを確認した。

3. 顧問弁護士について

中谷理事より宮内監事を会員総会後顧問弁護士として契約したいと提案があり、大規模な事象や宮内氏の専門外の事象に対しては現在の顧問弁護士にも相談することを条件に、会員総会後の理事会に宮内氏を顧問弁護士として契約することを議案として提出することに決定した。

4. 次回の理事会開催について

今回は 2012 年 3 月 23 日（金）午後 6 時 30 分に開催する。

当日配布書類：第 3 号議案「2012 年度予算案 主な増減」

第 4 号議案「公益法人移行委員会議事録案」「第 215 回競技委員会議事録」
「普及事業部報告」「正会員の申込について」

平成 24 年 1 月 27 日（2012 年）

社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 176 回理事会

議 長

議事録署名人

議事録署名人